

桑村小学校応援団会議！

桑村小学校 令和5年7月19日 No.16 文責 渡 邊

学校と学校応援団(コミュニティ・スクール)の協働の活動による 学校を起点とする新たなコミュニティづくりの可能性について 「みんなで楽しくヒップホップダンス」の開催！

令和5年7月17日(月)に、第2回「みんなで楽しくヒップホップダンス」を開催しました。

近年、グローバル化が進展し、文化の違いを超えて、様々な人々がつながることの重要性が指摘されています。桑村小学校区においても、少子高齢化で都市化が進行する中、地域におけるつながりの希薄化が心配されるところです。

こうした背景の中、「よりよい学校教育を通してよりよい社会をつくる」という『社会に開かれた教育課程』という学びのスタイルが重要視されています。これは、子供の学びを自らの自己実現にとどめるだけでなく、地域づくり・社会づくりにおいても大きな役割を果たすものとして期待されるものです。

今年度、学校と学校応援団の鈴木さんが協働でスタートした「みんなで楽しくヒップホップダンス」と「親子読書の会」は、学校を起点に、地域に「つながり」と「文化」を創出していく上で意義のある活動となったのではないのでしょうか。



【みんなで集合写真】



【先生の素敵なダンス】



【親子でダンスを楽しむ】



【リズムにのって楽しむ①】



【リズムにのって楽しむ②】



【リズムにのって楽しむ③】

今回もたくさんの親子の皆さんが参加しました。桑村小学校を起点とした新たなコミュニティが創出できたら、桑村小学校は益々すばらしい学校になることと嬉しく思います。

QMA(クマ)先生、素敵なダンスを楽しく指導して下さりありがとうございました。また、学校応援団の鈴木さん、マルベリーの皆さんには当日の運営をありがとうございました。